

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は2026年度日本陸上競技連盟規則・駅伝規則及び全国高校駅伝競走規準を適用する。
- 2 招集は、競技場第1ゲートで行い、最終コール時刻は下記のとおりとする。

区間	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	7 区
男子	10:50	11:20	11:30	11:55	12:20	12:30	12:45
女子	11:05	11:25	11:40	11:50	12:00		

- 3 引継ぎはタスキを用いる。タスキは肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていないものは失格となる。ただし、引継ぎ前約400m、引継ぎ後約200mは手に持って走ってもよいが、できるだけ早く肩にかけること。
- 4 走る範囲は、西条ひうち競技場周回コースは路側帯より左側1m以内とし、臨港道路は右車線とする。また競技場から周回道路に出るまでは、右側を審判員の指示に従って走行すること。
- 5 ウォーミングアップは、原則として競技場内を使用すること。ただし、トラックや競技場以外で練習する場合は、競技中のランナーの妨害をしてはならない。
- 6 レース中は、警察官、交通指導員、レース審判員の指示に従うこと。
- 7 伴走は一切禁止する。チーム関係者（後援会・保護者等を含む）は、乗用車・単車・自転車、または歩道を走るなどの伴走を絶対にしないこと。

臨港道路は、競技終了時まで車両通行禁止である。

【違反行為のあった場合は失格とする。】

- 8 繰り上げ出発は、原則として第5区の中継で先頭より15分以上遅れたチームについて行うが、それ以前でも、特別遅れたチームについては、審判長の判断で適宜行う。
- 9 給水については起点から港湾道路東側に向かって200mの復路を給水区間とする。
1 チーム、1名（高体連配布のビブスを着用した者）が並走して手渡しで給水することができる。
- 10 タスキは、受付で確認した自校作成（規格にあったもの）のタスキを使用してよい。自校のタスキを使用しないチームは、監督会議で貸与するので、受付時に申し出ること。
- 11 **各区間とも「中間点」「あと1km」の標示を出す。**
- 12 各校の幟旗及び横断幕等は、道路上のガードレールや電信柱、競技場の第2ゲート、スタンドの競技場面には設置してはいけない。
- 13 本駅伝では、シューズの検定は行わないものとする。